

【令和2年度】地方創生推進交付金事業実施結果

申請事業名	アイヌ文化を核とした交流人口拡大・受入体制整備事業				
事業概要	アイヌ文化や地域の魅力等を発信し、交流人口の拡大を図るとともに、来訪者の増加を見据えた白老町内における受入体制整備に取り組むもの。				
申請額	49,674,000円	決算額	49,623,720円	不用額	50,280円
事業期間	平成30年度～令和2年度 (3か年)	総合戦略上	【基本目標】柱1 象徴空間を中心とした多文化共生のふるさとづくり 【数値目標】観光入込客数 179万人(平成26年度)→300万人(令和2年度)		

重要業績評価(KPI)		単位	KPI	平成30年度	令和元年度	令和2年度	計	達成率
① 事業で実施した町内を周遊する着地型観光プログラムや教育旅行に対する体験プログラム参加者数	目標値	人		620	2,330	1,350	4,300	12 %
	実績値			423	88	0	511	
② 道外への魅力発信イベント入場者数	目標値	人		2,100	2,100		4,200	1,119 %
	実績値			22,501	24,517		47,018	
③ DMOが支援を行ったアイヌ工芸品・特産品等の新商品の売上高	目標値	円		2,300,000	2,300,000	2,200,000	6,800,000	864 %
	実績値			686,474	1,242,138	56,850,229	58,778,841	
④ 事業を通じた新規のおもてなしガイド登録者数	目標値	人		30	30	40	100	63 %
	実績値			0	42	21	63	

【総評】

これまで、3年にわたり本交付金を活用し、ウポポイ開設に向けたプロモーション活動や来訪者をもてなす受入体制整備に取り組んできた。

また、事業の自立性を高めるため、地域DMO候補法人が観光地域づくりのコーディネーターとして、関係団体との体制強化を図ってきたところである。

しかしながら、新型コロナウイルスの猛威が、令和2年度実施事業の一部が中止に追い込まれる等、KPI達成に大きな影響を及ぼし、全項目の目標達成とはならなかった。

今後においては、社会情勢を見極めながら、おもてなしガイド人材をはじめ、プロモーション動画や新開発の商品等、交付金事業の成果を十分に活用し、更なる地方創生の推進を目指していく。

事業名		事業概要(全体)	計画額(千円)	実績額(千円)	事業概要(令和2年度)	内部事業評価	有識者事業評価
1 広域観光圏誘客プロモーション			500	500			
1-①	胆振・日高地域の連携により実施される誘客プロモーション活動に対する支援	広域連携による象徴空間を核としたPR事業の実施	500	500	広域連携による日胆エリアのプロモーションを実施	A	A
2 観光客おもてなし事業			23,000	23,000			
2-①	地元芸術家との機運醸成連携事業	地元芸術家との作品コラボによる機運醸成	2,000	2,000	飛生芸術祭において、アイヌ文化に関する活動等を行っているアーティストを招へい アイヌ文化に関するワークショップの開催、写真展の開催	B	B
2-②	来訪客に対するまちめぐりクーポン事業の実施	来訪客に対する情報収集、市場調査、分析等	4,500	4,500	日帰り及び宿泊観光客に対し消費動向調査(アンケート)の実施 調査マニュアルを作成し、次年度以降の調査体制を構築	A	B
2-③	町内を周遊する着地型観光プログラムの販売強化・収益モデル確立	着地型観光プログラムの造成	6,000	6,000	地元中学生が作成した観光パンフレットの印刷製本 デジタルサイネージ用データ制作	A	B
2-④	教育旅行に対する体験プログラムの販売強化・収益モデル確立	教育体験プログラム受入体制整備	2,500	2,500	教育旅行向けのチラシ及びPR用ホームページを制作 マーケティング調査	B	B
2-⑤	アイヌ工芸品・特産品等の販路拡大と収益モデルの確立	アイヌ工芸品・特産品の商品化	4,000	4,000	アイヌ手工芸商品の開発、展示販売会の実施 「しらおいバリエア」の開発	B	B
2-⑥	まちづくり会社プロモーション強化の実践	開発商品の市場調査、販売拡大策の提案	1,000	1,000	道内観光雑誌へポロトミンタラ及び新開発商品の記事掲載 アイヌ手工芸品の商品開発者PRツール制作、展示販売会の実施	C	B
2-⑦	観光資源魅力発信プログラムの受入開始及び販売強化	観光資源の魅力発信プログラムの構築・普及	3,000	3,000	着地型観光プログラム用のホームページを構築 町内の景勝地の動画撮影	B	B
3 おもてなしガイドなど人材育成事業			9,674	9,624			
3-①	おもてなしガイド人材育成事業の実践	象徴空間エリア内外の町民ガイドの育成	9,500	9,500	おもてなしガイド人材養成講座の実施(3コース、全19回) ガイドテキストのデジタル化、アイヌ手工芸担い手養成講座の実施	A	B
3-②	アイヌ文化を学ぶふるさと学習事業	アイヌ民族の歴史と文化を学ぶ体験学習	174	124	児童・生徒がアイヌ文化を学ぶ体験学習を実施	A	A
4 誘客拡大に向けた域内の基盤強化事業			16,500	16,500			
4-①	アイヌ文化・芸術の体感映像化事業の確立	アイヌ文化・芸術の体感映像化事業の構築	3,500	3,500	町内の景勝地の体感映像及び特産品の紹介動画を制作	B	B
4-②	地場産品の生産拡大体制確立に向けた支援	地場産品の生産拡大に向けた体制確立	5,000	5,000	地場産材を活用した商品開発、ホームページ等PRツール制作 体験プログラムの開発及び人材育成ワークショップの実施	B	B
4-③	誘客拡大に向けた二次交通の実証実験及び運用	二次交通活用に有効なツール作成、レンタサイクルの実証実験	5,000	5,000	地元中学生による利用促進パンフレットの作成 利用意向調査の実施、エリアマップ・案内サインの設置	B	B
4-④	来訪者の受入体制・おもてなし環境の整備の確立(多言語化等)	コミュニケーションツール作成、電子決済カーブス導入調査	3,000	3,000	町内飲食店のメニューやパンフレットの英語版を制作 他自治体の事例調査	C	B
合計			49,674	49,624			